

学校法人ISI学園 専門学校東京ビジネス外語カレッジ シラバス

1. 本授業科目の基本情報					
講義名(コード)	THB132A	通訳	演習 ⅡA		
科目名(コード)	THB132A 通訳		演習 ⅡA		
対象学科	グローバルビジネス学科		配当学年	1年生	
対象コース	HB1		単位数	2単位30	
授業担当者		長島洋介	時間数	2年位30	
成績評価教員	長島洋介		講義期間	秋期	
実務者教員	いいえ		履修区分		
実務者教員特記欄	本授業は、	実務経験者による授業科目である。	接形区力		

2. 本授業科目の概要				
到達目標・目的	英語記載教材を使用して異文化理解や世界の価値観の違いを習得する			
全体の内容と概要	基礎英語を読む・書くことに焦点を当て、発表や作文などをグループワークで学び、世界の価値観や異文化 理解力を養う			
授業時間外の学修	自己英単語学習、各講義の予習と復習 各講義で行うDialogie Studyで使用された接客英語を予習復習を必ず各自行い、小テストを実施する。			
履修上の注意事項等	異文化理解と英語力の向上に対する心構え			

3. 本授業科目の評価方法・基準					
評価前提条件	下記基	準に従う。出席は2/	3以上が必要となる。1/3以上 <i>0</i>	D欠席の場合、自動的に落第となる。	
評価基準	知識(期末試験点) 60%		自己管理力(出席点) 30%	協調性・主体性・表現力(平常点) 10%	
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)	
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容		
	S	90~100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。		
	А	80~89点	優れた成績を表し、到達目標を	をほぼ達成している。	
	В	70~79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標 をそれなりに成している。		
	С	60~69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。		
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足 しておらず単位取得が認められない。		
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。		

4. 本	授業科目の授業計画	
回	到達目標	授業内容
1	自己紹介・講義内容説明・基本英語 学習	英語で自己紹介、講義内容と評価方法などを説明。日本の義務教育で学んできた英語 よりさらにレベルアップした実践英語の学習法について説明
2	Session 1 Unit 8: Technology 近代にある科学技術について考える	オンラインクラスのプラスとマイナス、共に世界を変えるには?を研鑽
3	Session 2 Unit 8: Technology 近代にある科学技術について考える	宿題確認 ケーススタディを学ぶ
4	Session 3 Unit 9: My future 自分の将来について考えてみよう	将来を考えて行動する人とは? 自分ん幸とは何か?を研鑽
5	Session 4 Unit 9: My future 自分の将来について考えてみよう	宿題確認 ケーススタディを学ぶ
6	Session 5 Unit 10: Personal Finance お	お金に関して重要な話をすることは重要。Easy Moneyは本当に安全か?を研鑽
7	Session 6 Unit 10: Personal Finance お	宿題確認 ケーススタディを学ぶ
8	Session 7 Unit 11: Health 心と体の健康について考えよう	人生を脅かすものとは? 緊急治療室での勤務とは?を研鑽
9	Session 8 Unit 11: Health 心と体の健康について考えよう	宿題確認 ケーススタディを学ぶ
10	Session 9 Unit 11: Health 心と体の健康について考えよう	人生を脅かすものとは? 緊急治療室での勤務とは?を研鑽
11	Session 10 Unit 11: Health 心と体の健康について考えよう	宿題確認 ケーススタディを学ぶ
12	Session 11 期末試験対策①	期末試験のディスカッショントピックスの選択 準備①
13	Session 12 期末試験対策②	期末試験のディスカッショントピックスの選択 準備②
14	期末試験	学期試験
15	追試・フィードバック	Feedback

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等				
教科書	English for Tourism Professionals			
参考文献・資料等				
備考				